

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	101200
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市国際交流協会				補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠 関市国際交流協会補助金交付要綱による					<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
						<input type="radio"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先 関市国際交流協会					<input type="radio"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						<input type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金	
	④国・県の負担					<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> (6)その他
<input type="checkbox"/> 国の負担あり					負担割合	負担額	千円
				<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市民、在住・在留外国人			に対して		
	手段	様々な支援事業及び交流事業の実施			を行うことで		
	受益者	市民、在住・在留外国人			が(を)		
	意図	お互いの文化を尊重し合い、共生できる			という状態にする		
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 6 年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1口	あたり 2,000 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,450	650	1,950	2,000	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況	<input type="radio"/> 定額補助・負担					<input type="checkbox"/> その他 ( )
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	3,950 千円	R4歳出決算額	3,093 千円	翌年度繰越額	857 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		49.4 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適当
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成している
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	在住外国人への影響は大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	コロナの影響で、交流活動の中止を余儀なくされていたが、昨年度から少しずつイベントを再開できている。交流活動を通して、協会が外国人住民と直接つながりを持ち、相互に情報交換ができるよう取り組んでいく。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103320
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市地域おこし協力隊起業支援補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠				関市地域おこし協力隊起業支援補助金交付要綱	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先				関市地域おこし協力隊員(現役、OB・OG)	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						○(5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	(特交)全額 千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	任期満了日1年前から1年後までの関市地域おこし協力隊員(OB・OGを含む。)			に対して	
	手段	備品購入、法人登記、資格取得など起業に係る経費の援助			を行うことで	
	受益者	協力隊員の活動地域			が(を)	
	意図	起業による地域経済の活性化、雇用の増加、隊員の定住化			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日	~	R5年3月31日	補助・負担開始年度	令和2年度	
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体		<input type="radio"/> その他(非該当)	
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし		<input type="radio"/> 負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,000	0	2,000	2,000	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当である
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	ない
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している(実績報告有)
	支出額・補助・負担率は適正か	適正である
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	協力隊任期満了後の定住に影響

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	起業志向の協力隊員に対し、起業にかかるアドバイス等のサポートが適切に行えるか。起業の成功率を高めるためには、ビジネス関連の専門家の指導などの協力が必要。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103320
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市地域おこし協力隊定住促進補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
	②支出の根拠			関市地域おこし協力隊定住促進補助金交付要綱		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			関市地域おこし協力隊OB・OG		
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
		<input type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金				
		(6)その他				
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	2分の1	負担額	2,496 千円
⑤支出の目的	対象	任期满后の翌日から2年以内の協力隊OB・OG			に対して	
	手段	住居の購入や改築、車の購入など、活動地域における定住にかかる資金の援助			を行うことで	
	受益者	協力隊員の活動地域			が(を)	
	意図	協力隊員の定住による地域人口の増加、地域の活性化			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	令和2年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input checked="" type="checkbox"/> 主に支出先団体		<input type="checkbox"/> その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし		<input checked="" type="checkbox"/> 負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,784	4,000	4,994	6,500	単価を定めている→算式	
					<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 (補助率100%、200万円限度)
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当である
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	ない
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している(実績報告有)
	支出額・補助・負担率は適正か	適正である
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	協力隊任期满后の定住に影響

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	2年で総額400万円の補助金は、一見、金額が多いようにみえるが、定住に必要な住宅(空家等)の購入、改修の費用を考えると、この金額では難しい。定住のための適切な空家等がなかなか見つからない。(例:賃貸不可、購入限定のうえ、金額が高い、仏壇があるため貸せない、状態が悪く改修費用がかさむ)		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103380
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市自治会連合会				補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠 関市自治会連合会補助金交付要綱					<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
						<input type="radio"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先 関市自治会連合会					<input type="radio"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						<input type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金	
	④国・県の負担					<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> (6)その他
<input type="checkbox"/> 国の負担あり					負担割合	負担額	千円
				<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	自治会連合会			に対して		
	手段	コミュニティ活動に対する支援			を行うことで		
	受益者	自治会連合会			が(を)		
	意図	自治会活動について連絡協議し、市民生活の向上と市政発展に寄与する			という状態にする		
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	昭和 25 年度			
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )		
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/>	負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	3,346	3,452	3,317	4,800	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況	<input type="radio"/> 定額補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	4,018 千円	R4歳出決算額	3,317 千円	翌年度繰越額	701 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		82.6 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題	
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	現状維持	コロナ禍による事業の自粛をどの時点で回復していくか
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	連合会活動への影響は大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和4年度においても令和3年度同様、コロナ禍の影響で行事の中止を余儀なくされた。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103380
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	自治会コミュニティ活動奨励金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市自治会コミュニティ活動奨励金交付規則				<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
③支出先	各自治会						
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	自治会			に対して		
	手段	コミュニティ活動の包括的な支援			を行うことで		
	受益者	自治会			が(を)		
	意図	活動が活発になり、人と人とのつながりができ安心して暮らせる			という状態にする		
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	平成	11	年度	
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	
	67,919	65,790	66,007	69,367	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	$2,750円 \times 世帯数 + 5,000 \times 自治会数$
			定額補助・負担	その他 ( )		
②過去における見直し状況	平成25年度から均等割5,000円、世帯割2,750円に変更					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適切
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	現状維持
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	自治会活動が停滞する

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和2年度からの影響で新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会や役員会、清掃活動などのコミュニティ活動の自粛をされる自治会が多く、奨励金の返還が昨年と同様に多かったため、今後の活動のやり方について助言していきたい。		



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103480
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	市民活動助成金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市ときめき・きらめき・いきいき市民活動助成金交付規則			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	NPO法人、市民活動団体等			(3)一般負担金(団体等への負担金など)
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他	
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合	負担額	千円	
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	市内で活動する団体が地域課題の解決や地域の活性化のために 行う公益事業			に対して	
	手段	事業に要した費用の一部補助			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	公益的な活動からの受益を受ける、地域課題を解決する			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	平成21年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	2/3, 10/10
	1,583	3,485	1,258	4,000	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況	平成25年4月から助成金の種類及び補助対象経費を変更					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できる
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	地域課題を解決しようとする市民活動の停止

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	より多くの市民活動団体等が本助成金を利用できるよう制度を周知する。 本助成金を活用して、地域課題を解決するための市民活動を増やしていきたい。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103480
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市ソーシャルビジネス支援助成金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市ソーシャルビジネス支援助成金交付規則					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 法人、任意団体、個人事業主					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
	④国・県の負担					<input type="radio"/> なし
<input type="radio"/> なし					県の負担あり 負担割合 負担額 千円	
⑤支出の目的	対象	地域の社会的課題の解決及び地域の活性化を図る事業			に対して	
	手段	事業に要した費用の一部補助			を行うことで	
	受益者	市民			が(を)	
	意図	豊かに生活できる地域づくりを支援する			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	平成29年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/2
	500	0	0	1,400	単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	地域の社会的課題の解決及び地域の活性化を図る事業の停滞

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	ソーシャルビジネスを行う団体の掘り起こし及び更なる制度の周知を図る。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	104410
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	地域づくり支援交付金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠					関市地域委員会規則	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
	③支出先					地域委員会	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
							(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
							(5)個人に対する補助金・負担金
							(6)その他
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	地域委員会				に対して	
	手段	事業に要する費用の補助				を行うことで	
	受益者	地域委員会(市民)				が(を)	
	意図	市民全体の地域づくり活動を推進する				という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 24 年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	27,716	30,017	37,518	49,180	単価を定めている→算式	
	○定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況	令和4年度に補助金の見直しを行い、事業枠内のワークショップ事業を廃止し、地域振興計画事業を設けました。					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	住民主体の地域づくり活動が停滞する

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	交付対象として認められない経費があることや、将来、少子高齢化がさらに進み、健康づくりや介護予防が主な活動になってくるであろうという予測の中で、事業加算枠にあるような子育て応援、女性主体、若者主体、地域振興計画の策定又は見直し等の各事業の実施について、各地域委員会に何度も説明する必要がある。		



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	104410
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	地域の魅力づくり施設整備補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市地域の魅力づくり施設整備補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 地域委員会					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
	④国・県の負担					○なし
県負担あり 負担割合 負担額 千円						
⑤支出の目的	対象	地域委員会			に対して	
	手段	地域振興計画に基づくまちづくり活動において行う地域の魅力づくりに資する施設を整備する事業に対して補助			を行うことで	
	受益者	地域			が(を)	
	意図	地域の魅力を向上させる			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日				補助・負担開始年度	令和2年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体		その他( )	
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	10/10
	2,000	2,000	1,000	3,000	単価を定めている→算式	
						定額補助・負担
②過去における見直し状況	令和2年3月11日告示、令和2年4月1日から施行。					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	地域の魅力向上の停滞

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	地域振興計画に基づくまちづくり活動において行う地域の魅力づくりに資する施設を整備する事業であるため、交付事例を紹介するなどして、補助金の目的を理解していただけるように努める必要がある。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	武儀事務所	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103453
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市原木しいたけ栽培新規後継者育成支援事業		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
	②支出の根拠	関市原木しいたけ栽培新規後継者育成支援事業補助金等交付要綱		(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
	③支出先	しいたけ栽培新規後継者事業対象者		○(5)個人に対する補助金・負担金			
				(6)その他			
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	新たに武儀地域において原木しいたけ栽培を行う者			に対して		
	手段	補助金交付			を行うことで		
	受益者	武儀地域			が(を)		
	意図	原木しいたけ栽培の後継者が増える			という状態にする		
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日			補助・負担開始年度	平成30年度		
⑦事務局体制	○主に市の担当課		主に支出先団体		その他( )		
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり		負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	698	896	1,460	3,000	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	武儀地域の原木しいたけ生産が停滞する

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	新規栽培農家の担い手確保と後継者育成が求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	洞戸事務所	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	103455
-----	-------	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市ほらどキウイフルーツ栽培等支援事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
	②支出の根拠			関市ほらどキウイフルーツ栽培等支援事業補助金交付要綱		(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
	③支出先			ほらどキウイフルーツの栽培出荷事業を新規で行う者又は当該事業を継続する者		○(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	ほらどキウイフルーツの栽培出荷事業を新規で行う者又は当該事業を継続する者でめぐみの農業協同組合ほらどキウイフルーツ生産部会に所属するもの				に対して	
	手段	キウイフルーツの栽培棚の設置に係る資材、苗木購入、出荷に係る資材購入費の一部補助				を行うことで	
	受益者	洞戸地域				が(を)	
	意図	地域の特産であるほらどキウイフルーツの栽培・出荷を活性化させる				という状態にする	
⑥期間	R4年8月30日～R5年1月25日		補助・負担開始年度	令和3年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他( )			
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	1件あたり事業費の半額円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	対象経費の1/2(限度額有)
	-	669	549	1,500	単価を定めている→算式	
				定額補助・負担	その他( )	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している。
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	一部達成できている。
	交付先の事業成果は向上しているか	事業成果がまだ出ていない。
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

キウイフルーツの栽培面積の拡大に繋がったが、果樹が出荷できるまで数年かかるため、現時点での成果の判断は難しい。

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	新規栽培農家の確保と担い手農家の育成が求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	市民協働課	室・部・局	協働推進部	予算事業コード	139050、139130、139140
-----	-------	-------	-------	---------	----------------------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市新型コロナウイルス感染症対策経営安定支援補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市新型コロナウイルス感染症対策経営安定支援補助金交付要綱			○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先	ふれあいセンター及び生涯学習センターの指定管理者			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	ふれあいセンター及び生涯学習センターの指定管理者			に対して	
	手段	物価の高騰で、経営の安定に支障が生じた施設の光熱費に対する資金の援助			を行うことで	
	受益者	地域			が(を)	
	意図	健全に運営された公の施設を使用することができる			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	令和4年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他( )		
⑧構成員の負担	○負担なし		負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	12/11(対象者の取入で請う光熱水費の額を控除)
	0	0	7,871	0	単価を定めている→算式	
				定額補助・負担	その他( )	
②過去における見直し状況	補助対象経費の算定に際し、電気使用量の検針日のずれ等やむを得ないケースに対応するため、当該期間を変更できるものとした(変更期間に上限あり)。					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		翌年度繰越額 0千円	
				決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	なし(単年度事業のため)

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	単年度事業のため、休止・廃止を検討予定。ただし、物価高騰等の影響を考慮し、再度施設の経営安定に支障が生じる場合は、補助・負担内容を見直す。		